

# 令和5年度生涯学習部研修会報告（東濃地域）

日時：令和5年12月3日（日） 時間：9:00～12:00

形式：WEB研修会（ZOOMを使用）

テーマ：若手セラピスト向け

股関節疾患に対する機能解剖学に基づいた評価と運動療法

講師：熊谷 匡晃先生（松阪中央総合病院）

参加人数：42名（スタッフ含む）

## 【スケジュール】

9：00～9：05 アナウンスと講師紹介

9：05～10：30 股関節拘縮の評価と治療

10：30～12：00 股関節疾患に対する評価と運動療法

## 【内容】

感染拡大防止により、今年も完全オンラインでの研修会となりました。今回は「若手セラピスト向け股関節疾患に対する機能解剖学に基づいた評価と運動療法」というテーマで松阪中央総合病院、理学療法士の熊谷匡晃先生をお招きしてご講演頂きました。

今回、臨床の現場にて実践できる股関節疾患について解剖や運動学の知識から実技を踏まえて題名にもあるように若手セラピストにも大変分かりやすく丁寧にお話して頂きました。

主として臨床で多くみられる可動域制限の評価から原因を最近の研究結果をもとに説明して頂きました。またこれらを臨床にて実施できるように、実際の評価方法を実技のスライドをみせて説明して頂き、また治療へも繋げていけるよう筋の触診の仕方から、可動域制限の推察方法からアプローチまで先生が実際に行っている臨床のスライドをみせて説明して頂きました。

また歩行やアライメント補正方法、骨盤の脊柱の動きの評価も教えていただき股関節のみでなく患者さんの全体像の把握にもつながった講義だったと思います。

同じ理学療法士として臨床を主に行ってみえる中、研究、講義活動など行ってみえる熊谷先生には大変感銘を受け、理学療法士としての幅の広がりも感じる事ができた大変有意義な3時間になったと感じています。

講演中含め受講者から質問を多く頂き、アンケートの結果は満足度が高く、非常に充実した研修会になったと考えます。最後に、貴重な時間を割いてご講演頂きました熊谷匡晃先生をはじめ、賛助会員の皆様、本研修会に携わっていただいた生涯学習部スタッフの皆様に心より御礼申し上げます。

東濃地域生涯学習部 加藤 祐亮